

# 11AM劇場 名画発見!



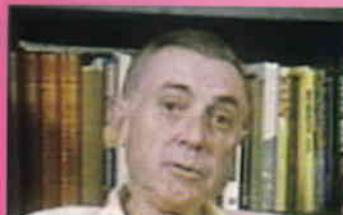
●軍法会議で銃殺された朝鮮人特攻兵——映画『抗い』より



アツブリック渋谷  
7月13日(土)~19日(金)



## ① 7月13日(土)『天皇の名のもとに』+『沖縄のハルモニ』



### ヤバイ映画特集。NHK 放映拒否

『天皇の名のもとに』 1937年南京で、米人牧師が密に撮影した虐殺、強姦の実態。これ以後、強姦予防のため、皇軍慰安所が次々に開設された。めったに上映されない、刺激的すぎる作品。でも、慰安婦制度の原点である。クリスティン・チョイ+ナンシー・トン監督／1995年／50分／連絡先 = mgg01231@nifty.ne.jp ビデオプレス

『沖縄のハルモニ』 沖縄が日本に復帰して、南部の砂糖キビ畑の掘っ立て小屋に、隠れ棲んでいる元慰安婦が発見された。栄養状態が悪く、誰も寄せ付けなかった。しかし、彼女は「日本必勝」を固く信じる「ゆきゆきて皇國ハルモニ」だった……。アップリンク渋谷7回連続上映。山谷哲夫監督／1979年／86分／連絡先 = yamatani@s5.dion.ne.jp 山谷

## ② 7月14日(日)『抗い—記録作家 林えいだい』



### 朝鮮人特攻隊員が特攻機に放火した事件があったとは……

敗戦直前、九州の陸軍特攻基地で出撃準備中の特攻機が放火された。犯人は朝鮮人特攻兵山本辰雄（創氏改名）とされ、すぐ軍法会議で銃殺が決まり、射殺された。しかし、どうも真犯人は別人だったようだ……。死の直前の記録作家林えいだいの遺書のような作品。西嶋真司監督／製作RKB毎日放送／2016年／100分／連絡先 = gg@aragai-info.net グループ現代

\* 上映後、西嶋監督の挨拶あり

## ③ 7月15日(月祝)『原発の町を追われて—避難民 双葉町の記録』



### 福島から飛びだすことは、こんなにも大変なことだった

今や労働者が映画を撮る時代。炊き出しのボランティアをやるつもりで駆けつけた避難所で、いつのまにかカメラを回していた。埼玉県の小学校・給食調理員が2011～17年にかけ、埼玉県の避難所で出会った福島県双葉町の人たちに寄り添って撮った記録。伸び伸びと話す双葉町の人たちのことを、テレビは決してとりあけることはなかった。制作堀切さとみ／2018年／102分／連絡先 = vzq13340@nifty.ne.jp 堀切

\* 上映後、制作者・堀切と双葉町民・鶴沼久江の挨拶あり

## ④ 7月 16日(火)『オキュパイ・シャンティ』『死んどるヒマはない』



### 「異議あり！」ビデオプレスの約30年の活動から

『オキュパイ・シャンティ 印度カレー店物語 給料不払いに困った都内の外国人労働者が、日本人弁護士を仲間に、労働争議に勝利した稀有な記録。2016年／43分

『死んどるヒマはない－益永スミコ 86歳』 戦前の教育に裏切られ、戦後「憲法第九条」を死守するために、大分の田舎で孤軍奮闘する元看護婦。2010年／68分／連絡先 = mogg01231@nifty.ne.jp

●「山椒は小粒でもピリッと辛い」。この30年間、低予算、少人数スタッフで、右傾化の流れに片隅から「異議あり」と叫んできたビデオプレス（松原明＋佐々木有美）の最近作から2点を選んだ。

\* 上映後、ビデオプレスのスタッフからの挨拶あり

## ⑤ 7月 17日(水)『無辜なる海－1982年水俣』



### 邦画界のアウトローによる美しい作品

映像は静かで美しい。土本典昭監督「水俣」以来、水俣を記録した最高の映画。一見の価値、あり。もうほとんど忘れ去られた映画だが、びっくりするほど水俣の海、漁師たちを深く入り込んで、記録している。「11AM劇場 名画発見！」にどんびしゃりな名作。香取直孝監督／1983年／81分／連絡先 = katorinaotaka@12gmail.com

\* 上映後、個性あふれる香取監督のお話あり

## ⑥ 7月 18日(木)『涙の数だけ笑おうよ－林家かん平奮闘記』



### 熱い、厚い落語家と製作スタッフ

リハビリ中のかん平師匠だが、それを支えるのは古くからの友人たちと製作スタッフである。その熱意に当たれ、「11AM劇場」でも上映することになった。竹藤恵一郎監督の将来性に注目！／2016年／85分／連絡先 = anzai@officeshima.co.jp

\* 上映後、竹藤監督のお話あり

## ⑦ 7月 19日(金)『小三治』



### 本当に天才というのはいるんだ！

「思索する嘯家」と評されるような、一風変わった老嘯家。しかし、いったん高座に上がり、古典落語を話せば、客が居住まいをただす。特に映画の終幕に持ってきた「鰐沢」は聴衆を絶句させる。名画中の名画。康宇政監督／2009年／104分／連絡先 = anzai@officeshima.co.jp

\* 上映後、康監督の挨拶あり

### 上映スケジュール 7.13㊁ ▶ 7.19㊂ 連日 11:00

|            |                           |
|------------|---------------------------|
| ① 7月 13日㊁  | 『天皇の名のもとに』+『沖縄のハルモニ』      |
| ② 7月 14日㊂  | 『抗い－記録作家 林えいだい』           |
| ③ 7月 15日㊁㊂ | 『原発の町を追われて－避難民 双葉町の記録』    |
| ④ 7月 16日㊂  | 『オキュパイ・シャンティ』+『死んどるヒマはない』 |
| ⑤ 7月 17日㊃  | 『無辜なる海－1982年水俣』           |
| ⑥ 7月 18日㊄  | 『涙の数だけ笑おうよ－林家かん平奮闘記』      |
| ⑦ 7月 19日㊅  | 『小三治』                     |



●定員58人。各回入れ替え制。全席指定制。立ち見なし。満員の際は入場できません。予めご了承ください。

一般 1800円・ユース(22歳以下) 1500円・ジュニア(15歳以下) 800円・シニア 1100円。

アップリンク会員 1000円(土日祝日 1300円)・リピート割(本特集の半券提示) 1300円。

前売り券は出しません。

7月1日(月)朝10時より、オンライン(劇場HP)・劇場窓口にて販売開始。

アップリンク渋谷 滋賀県宇治市宇治川町37-18 トツネビル1F ☎ 03-6825-5503 <http://uplink.co.jp>